



# 「議員活動の自己評価」!

平成26年度分（平成26年4月～平成27年3月）

平成17年分の議会活動から始めた議員の自己評価は、今回で10回目となります。議員自己評価は、10名から提出がありました。右表のとおり5分野について具体的に取り組んだ事項を3段階で自己評価したものです。

集計の結果、「取組の評価」については、項目全体の142項目中、「○ほぼ満足」は81件で57%、「△努力が必要」は50件で35%、「▲さらに努力が必要」は11件で8%となりました。

次に、「結果の評価」については、項目全体の142項目中、「○ほぼ満足」は56件で39%、「△努力が必要」は54件で38%、「▲さらに努力が必要」は32件で23%となりました。

取組の評価では「○ほぼ満足」が57%であるが、結果の評価では39%と大きく差があります。このことから、今後も各議員の取り組みが今まで以上に結果として反映されるように努力する必要があります。

また、議員個人としての活動について、3名の議員から報告がありました。

□ 自己評価は次の指針により実施しています。

主要指針	評価の指針等
1. 態度評価	町民の立場で発言・行動をしているか。議会での態度（居眠り、私語など）、審議の態度（品位の保持、審議への協力度）
2. 監視評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで行政執行をチェックしたか。
3. 政策提言評価	町民の意向を政策に反映させるため、行政への一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで政策提言をしたか。
4. 政策実現評価	一般質問、討論、質疑・意見交換・討議（発言）などで指摘した事項が改善されたか。また、政策提言した事項が実現したか。
5. 自治活動・議会改革取組み評価	議会報告をしているか。地域活動へ参加しているか。町づくりなどへの貢献度はどうか。町民ニーズの把握はどうか。

## ○議員別の評価集計

議員名 項目	平沼昌平		佐藤孝男		滝川明子		花田 勇		木村 隆		藤山 大	
	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	11	7	9	9	4	2	5	1	13	11	13	6
△ 努力が必要	3	6	0	0	8	10	1	5	1	2	3	8
▲ さらに努力が必要	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
計	14	14	9	9	12	12	6	6	14	14	16	16

議員名 項目	川村明雄		熊野茂夫		平野隆雄		溝部幸基		合計	
	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	10	9	11	8	3	1	2	2	81	56
△ 努力が必要	8	5	0	3	9	9	17	6	50	54
▲ さらに努力が必要	0	4	0	0	1	3	10	21	11	32
計	18	18	11	11	13	13	29	29	142	142

〔分野別の評価種類は、次のとおり省略しています。「取組」＝取組の評価 「結果」＝結果の評価〕

## ○議員個人としての活動

	滝川明子	花田 勇	溝部幸基
報告会等の実施	—	7	1
議員だよりの発行	—	—	—
個人ホームページの開設	—	—	○
その他	ボランティア諸活動	—	—

### ●議員活動の目標（公約）

選挙公報による公約とともに、適正な議会・議員の役割を果たすために、前年の自己評価による反省点や課題などを翌年の議会・議員活動の目標（公約）として、平成19年から公表しています。

本年度は、10名の議員で総数111項目（昨年度：10名提出 142項目）となりました。なお、本年9月が改選期のため目標期間を4月から8月までとしています。【個人票はP24～P25に掲載しています。】

# 「議員」の評価結果（個人票）

評価の分類： ○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

評価期間：平成26年4月～平成27年3月

**平沼昌平 59歳**

議会運営委員長、経済福祉常任委員 議員歴10年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	雇用の場の創出に向けての提言	○	△
	町民視点での行政運営推進に対する提言	○	△
財政	健全な財政運営と効率的な事務事業の推進に対する提言	△	△
経済	後継者育成と定住促進に向けての提言	○	△
	農林水産業に関する基盤整備と経営安定化への提言	○	○
	町内のインフラ整備と建設・土木事業の推進への提言	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	高齢者の生活環境整備とサポート体制への提言	○	○
	高齢者福祉の充実と将来的施設整備に向けた提言	○	○
教育	歴史・文化に対する町民意識向上と文化財の保護への提言	○	△
	生活習慣・基礎学力向上に向けた提言	△	▲
その他	水道事業の将来的方向性と対応についての提言	△	△
	松前半島高規格道路整備推進に向けた提言	○	○
	防災体制の施設整備と環境整備の在り方について提言	○	○
	旧吉岡小学校周辺公共施設跡地利用計画に対する取組と提言	○	○

**佐藤孝男 68歳**

総務教育常任委員、  
渡島西部広域事務組合議会議員 議員歴20年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	防災対策の推進（備蓄庫の建設）	○	○
	全町防災訓練の実施	○	○
財政	健全な財政運営の各事業へのチェック強化	○	○
経済	農業、林業、水産業の推進（鳥獣被害対策の強化・遊休農地の推進・ナマコ放流事業の継続・作業道の推進）	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	予防医療の推進	○	○
	ゴミ不法投棄防止提言	○	○
教育	学校給食センターへの地産地消への強化	○	○
	体験学習（食育）、福小・吉小 田植え等実施	○	○
その他	町内会活動への参画	○	○

**滝川明子 73歳**

議会運営委員会副委員長、総務教育常任委員 議員歴24年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	防災の町づくりへ推進	○	○
	男女協同参画の推進	○	△
財政	住宅リフォームの助成を	△	△
経済	若者雇用の場づくりを中心に定住対策の推進	△	△
	特養ホームの増床	△	△
福祉	介護保険制度の適用改善	△	△
	ゆとらぎ館の建替を	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	食育推進	△	△
	高校存続対策推進	△	△
その他	生涯教育・社会教育の充実	△	△
	議会基本条例に基づく活動の推進（活発な討議、討論）	○	△
	生活相談活動	○	○

**花田 勇 74歳**

経済福祉常任委員会副委員長、議会運営委員 議員歴4年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	行政・議会、町民との一体感がなかなか取れていないと感じており、三位一体になれるよう努力したい。	○	△
財政	平成27年度から始まる第5次福島町総合計画には町施設の改修等大きな問題をかかえており財政規律を守り、無駄が無い財政運営に努力する。	○	△
経済	一次産業や観光開発に対して努力していきたいが、それに対する支援を受ける事業者が真剣に受け入れ、実行してくれることに取り組みたい。	○	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	高齢化の進む中で介護支援者が多くなって来ます。今後も介護保険の財務が厳しいと思うので、財務内容をどうするのかをテーマ	○	○
教育	学力向上のため、どう有るべきかと考えて、教育委員会（教育長を含め）学校側と、又、父兄と話し合いを多く持って努力すべきと思います。	△	△
その他	町民は議会（議員）に対して、福島を良くしてくれとよく言いますが、町民側も自分達が町を活性化するために行政・議会と一緒に努力すべきと考えて、努力します。	○	△

## 21 福島町議会だより

## 木村 隆 35歳

経済福祉常任委員長、  
渡島西部広域事務組合議会議員

議員歴 8 年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	第5次福島町総合計画事業計画への提言とそれに伴う、佐藤町政の町づくりの方向性の明確化	○	○
	平成25年度決算認定の対応（問責決議可決した佐藤町政の行政運営への扱い）	○	▲
	防災無線の利用についての提言	○	△
経済	不可解な道の駅構想の更なる明確化	○	○
	企業誘致の方向性の明確化	○	○
	旧吉岡小学校跡地利用問題の対応	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	不可解な吉岡温泉の方向性の明確化	○	○
	試験運行が終わったデマンドバスの本運行に向けた検討	○	○
教育	町民プール利用料問題の明確化	△	△
その他	助成金政策（屋根の雪下ろし、企業振興条例など）の町民利用を図るための個人的なPR活動	○	○
	渡島西部広域議員としての議会対応や議員活動（小型家電リサイクル問題など）	○	○
	不可解な佐藤町政運営のチェックの強化	○	○
	青年部活動を始めとした所属団体の活動協力	○	○
	昨年以上の自民党政権下におけるパイプ作り	○	○

## 藤山 大 40歳

経済福祉常任委員 議員歴 6 年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	住民（町民）からの要望を政策提案	○	○
	安心安全な町を目指しての防災対策	○	○
	笑顔での行政対応	○	△
財政	財政健全化への取り組み	○	△
	町内景気の活性化と行政サイドのスピーディーな対応	△	△
経済	町が誇れる特産品アピール（するめ、昆布、しいたけ、古代米、味来、ブルーベリー、ナマコほか）	○	○
	観光活用による町内経済の活性化（千軒岳、横綱ビーチ、両記念館、温泉、岩部海岸ほか）	○	△
	道の駅構想の今後のあり方と前向きな取り組み	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	独居の方々との地域コミュニティ	○	△
	予防医療の推進	△	△
	新婚補助条例の制定への取り組み	○	▲
教育	高校存続への努力	○	○
	部活動の強化、指導、支援	○	○
その他	ボランティア活動の参加	○	○
	伝統行事の存続と支援と参加（松前神楽、荒馬、四ヶ散米、奴、七福神ほか）	○	▲
	未来を担う子供達の支援と指導	○	△

## 川村 明雄 69歳

総務教育常任委員会副委員長、  
議会運営委員、監査委員

議員歴 7 年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	定住及び少子化対策への政策提言	○	○
	新計画施設等への財政、町興し等あらゆる面からの論議、提唱	○	△
財政	ふるさと応援基金や財政調整基金の有効活用の推進	△	▲
	各施設の利用増加考察と収入維持対策への提言	○	○
経済	空き家の利活用や処理対策の推進	△	▲
	「福島町ブランド」の考察展開と人材対応	△	△
福祉	少子化への対策と子育て支援問題への提言	○	○
	高齢者に住みやすいまちへの政策推進	△	▲

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	生涯学習及び人材育成推進対策	△	△
	福島高校存続対策の強化推進	△	○
その他	議会基本条例及びまちづくり基本条例に基づく活動と展開	△	△
	町内会活動及び団体活動への参画理解	○	○
	文化活動への参画、ボランティア活動の実践	○	○
	町民生活相談等への対応	○	△
	町内の美化及び環境問題の考察	○	○
	付加価値の高い一品の創設及び地産地消思考	△	▲
	未来の魅力あるまちづくりへの提言、議論等	○	○
各種研修会、講習会への参加	○	○	

## 熊野茂夫 65歳

総務教育常任委員長、議会運営委員 議員歴4年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「総合計画条例」への推進・提言	○	○
	各公共施設の整備・改修への提言	○	○
	「総合防災計画」制定の推進と諸提言	○	○
財政	財政健全化の取組み（将来を見据えた予算編成への提言）	○	○
経済	水産業、農林業、商工業の振興のための諸提言	○	○

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	高齢者が利用しやすい公共施設の改修への提言	○	△
	介護保険とその健全な財政運営への諸提言	○	△
	国民健康保険会計とその健全な財政運営への諸提言	○	△
教育	教育環境の再編と充実のための諸提言	○	○
	小・中学生の基礎学力向上への提言	○	○
その他	生活環境の改善への提言	○	○

## 平野隆雄 66歳

副議長、総務教育常任委員、経済福祉常任委員、広報・広聴常任委員長、渡島廃棄物処理広域連合会議員 議員歴19年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	町基盤産業の支援・町内景気の活性化	△	▲
	自然環境保全・汚染防止対策	△	△
財政	福島川改修事業の推進	○	△
	町施設の利用促進・円滑な管理運営	△	△
経済	町内特産物のブランド化の促進	▲	▲
	町内起業家の育成、支援対策	△	△

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
福祉	健康な町づくりの推進・医療費助成	○	○
	給食を通じた食育と地産地消促進	△	△
教育	少子化の中の教育行政の見直し	△	△
	生涯学習の専門指導者の配置	△	▲
その他	学校における相撲の推進	○	△
	吉岡温泉の円滑な管理運営	△	△
	横綱ビーチの利用促進	△	△

## 溝部幸基 67歳

議長、総務教育常任委員、渡島西部広域事務組合会議長、渡島廃棄物処理広域連合会議員 議員歴35年

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進（総合計画条例に関する提言）	△	▲
	行政情報の公開・共有の積極的推進	△	▲
	広域行政の連携推進	▲	▲
	行政サービスの効率的な運営への提言（外部委託・時間差出勤・研修等）	△	▲
	防災対策の提言（災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修）	△	▲
	浄化槽（下水道整備）の普及推進	▲	▲
財政	財政健全化への取り組み（予算・決算審査・行政評価充実：基金の有効活用）	△	△
	公共施設白書に関する研修・退職手当制度の抜本的改善	△	▲
	新しい仕事の創出（起業）に挑戦できる支援システムの創設	▲	▲
経済	異業種連携による「福島ブランド」の開発	▲	▲
	インターネット販売（地場産品）の推進（町HPの積極的活用等）	△	▲
	地球温暖化対策の提言（リサイクル事業・生ごみ堆肥化・森林整備等）	△	▲
福祉	「健康な町づくり」（全町的な取り組み）で医療費の節減	▲	▲
	予防医療の推進	▲	▲
	在宅介護支援体制の整備	△	▲

分野	具体的な項目	評価	
		取組	結果
教育	広範な分野（産業・福祉・生涯学習等）の人材育成基金創設	△	▲
	子どもや高齢者が積極的に参加する幅広い生涯学習の推進	▲	▲
	「子育て基本条例」制定に向けた取組み（情報収集・研修）	▲	▲
	「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をもった自治活動の推進	▲	▲
	食育・地産地消の推進（「食育基本計画」制定→情報収集・実践計画・研修）	△	▲
その他	わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現（議会基本条例の周知）	△	△
	活発な討議（討論）ができる議会の実現	△	△
	政策的な提案のできる議会の実現	△	△
	町議会議員選挙への供託金制度導入	▲	▲
	インターネット映像配信システムの充実（光回線の整備）	△	▲
	幅広い情報収集、積極的な研修参加	△	△
	視察の積極的な受け入れ（久慈市、置賜郡議長会、江差町、田子町、厚沢部町、沖縄市他計15団体62名：3市8町村1大学3その他）	○	○
	ホームページの充実（提案、情報発信、参加型）	△	△
	各種行事、研修への積極的な参加（活動実日数231日）	○	○

# 議員活動の目標（公約）（個人票）

目標期間：平成27年4月～平成27年8月

## 〔平沼昌平〕

分野	具体的な目標項目
行政	雇用の場の創出に向けての提言
	各自治体の広域連結と役割分担を提言し、広域観点から人口減少と地方創生に向けての取組を提言する。
財政	P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）の4つの視点に事務事業の推進を提言
経済	後継者育成（全業種）と定住化促進に向けてのI・U・Jターナー者の対応の提言
	農林水産業に対する施設基盤整備と経営安定化に対する提言
	町内インフラ整備の充実と保守維持体制に対する提言
福祉	高齢者の生活環境の充実とサポート体制への提言
	在宅介護支援に対する福祉事業の充実に向けての提言
教育	道徳教育を中心とした教育体制の提言
	気軽に社会教育に参加出来る施設環境に対する提言
その他	松前半島高規格道路整備推進に向けての提言
	安全安心な道路網の整備と緊急時の道路整備
	吉岡支所の効率的活用と行政サービスの推進
	吉岡総合センター「なごめ～」の活用に対する提言

## 〔滝川明子〕

分野	具体的な目標項目
行政	防災の町づくりへ推進
	男女協同参画の推進
財政	住宅リフォーム助成を
経済	若者雇用の場づくりを中心に定住対策
	特養ホームの増床
福祉	介護保険制度の適用改善
	ゆとらぎ館の早期建替を
教育	食育推進
	いじめを絶対許さない対策推進
	高校存続対策推進
その他	議会基本条例に基づく活動の推進（討議、討論）
	町内会を中心にボランティア活動の推進

## 〔木村 隆〕

分野	具体的な目標項目
行政	第5次福島町総合計画の方向性の明確化
経済	農林業担い手支援事業の明確化
その他	商工会青年部長としてのリーダーシップ

## 〔佐藤孝男〕

分野	具体的な目標項目
行政	公共施設の老朽化維持の検討
	基幹産業に対する振興策の検討
財政	健全な財政運営の各事業へのチェック強化
経済	農業、林業、水産業の推進
	育ての漁業・遊休農地推進、新規就業者の推進
福祉	ゴミ不法投棄防止提言
	吉岡総合センター建設
	奨学金制度の見直し
教育	学校給食センター、地産地消への強化
	体験学習（食育）実施
その他	指定管理者制度の検討
	町内会活動への参画

## 〔花田 勇〕

分野	具体的な目標項目
行政	第5次福島町総合計画が確かなものとなるように議論して行きたい。
財政	今後も無駄のない財政運営に努力する。
経済	福島町活性化は一次産業にかかっていると思っているので、今後も一次産業が6次産業につながるよう努力していく。
福祉	介護保険財政が厳しい中でどう方法の支援をして行くべきかをテーマとして考えたい。
教育	教育行政（組織）の改革による内容をどう進めて行くのか…その事が今後のテーマで有って、学校側そして父兄との連携がスムーズに取れるようになることが子供達の学力向上になると思うので努力が必要。

## 〔藤山 大〕

分野	具体的な目標項目
行政	地域密着の行政対応と笑顔な対応
経済	各種イベントによる町内経済の活性化
	各種イベントによるイベント提案
その他	ボランティア活動の参加



## 〔川村 明雄〕

分野	具体的な目標項目
行政	定住及び少子化対策への政策提言
財政	ふるさと応援基金や財政調整基金の有効活用の推進
経済	空き家の利活用や処理対策の推進
福祉	少子化対策と子育て支援課題の推進
教育	福島高校存続対策の推進
その他	館崎縄文土器に関するまち興し対策への考察 文化活動、ボランティア活動の推進

## 〔熊野 茂夫〕

分野	具体的な目標項目
行政	「第5次総合計画」への諸提言 各公共施設の整備・改修と再編への提言
財政	財政健全化の取組み (将来を見据えた財政運営への諸提言)
経済	水産業、農林業、商工業への諸提言 (各公共団体への諸支援策)
福祉	高齢者が利用しやすい公共施設の改修の提言
教育	教育環境の再編と充実
その他	生活環境の改善への提言

## 〔平野 隆雄〕

分野	具体的な目標項目
行政	町基盤産業の支援・町内景気の活性化
	自然環境保全・汚染防止対策
	各公共施設の管理運営
	松前半島高規格道路推進
財政	福島川改修事業の推進
	町施設の利用促進・円滑な管理運営
経済	町内特産物のブランド化の促進
	町内起業家の育成、支援対策
	町内各産業の新たなブランド開発推進
	インターネット活用販売促進 高齢化等における水産加工場への対応

分野	具体的な目標項目
福祉	健康な町づくりの推進・医療費助成
教育	給食を通じた食育と地産地消促進
	少子化の中の教育行政の見直し 生涯学習の専門指導者の配置
その他	学校における相撲の推進
	吉岡温泉の円滑な管理運営 横綱ビーチの利用促進

## 〔溝部 幸基〕

分野	具体的な目標項目
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進 (総合計画に関する提言・検証)
	行政情報の公開・共有の積極的推進
	広域行政の連携推進
	行政サービスの効率的な運営への提言 (外部委託・時間差出勤・研修等)
	防災対策の提言 (災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修)
浄化槽(下水道整備)の普及推進	
財政	財政健全化への取組み (予算・決算審査・行政評価充実：基金の有効活用)
	公共施設白書に関する研修・退職手当制度の抜本的改善
経済	新しい仕事の創出(起業)に挑戦できる支援システムの創設
	異業種連携による「福島ブランド」の開発
	インターネット販売(地場産品)の推進 (町HPの積極的活用等)
地球温暖化対策の提言 (リサイクル事業・生ごみ堆肥化・森林整備等)	
福祉	「健康な町づくり」(全町的な取組み)で医療費の節減
	予防医療の推進 在宅介護支援体制の整備

分野	具体的な目標項目
教育	広範な分野(産業・福祉・生涯学習等)の人材育成基金創設
	子どもや高齢者が積極的に参加する幅広い生涯学習の推進
	「子育て基本条例」制定に向けた取組み(情報収集・研修)
	「自分(達)ですべき事は自分(達)でする」主体性をもった自治活動の推進
食育・地産地消の推進(「食育基本計画」→情報周知・実践計画・研修)	
その他	わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現 (議会基本条例の周知)
	活発な討議(討論)ができる議会の実現
	政策的な提案のできる議会の実現
	町議会議員選挙への供託金制度導入
	インターネット映像配信システムの充実(光回線の整備)
	幅広い情報収集、積極的な研修参加
	視察の積極的な受け入れ
ホームページの充実(提案、情報発信、参加型) 各種行事、研修への積極的な参加	